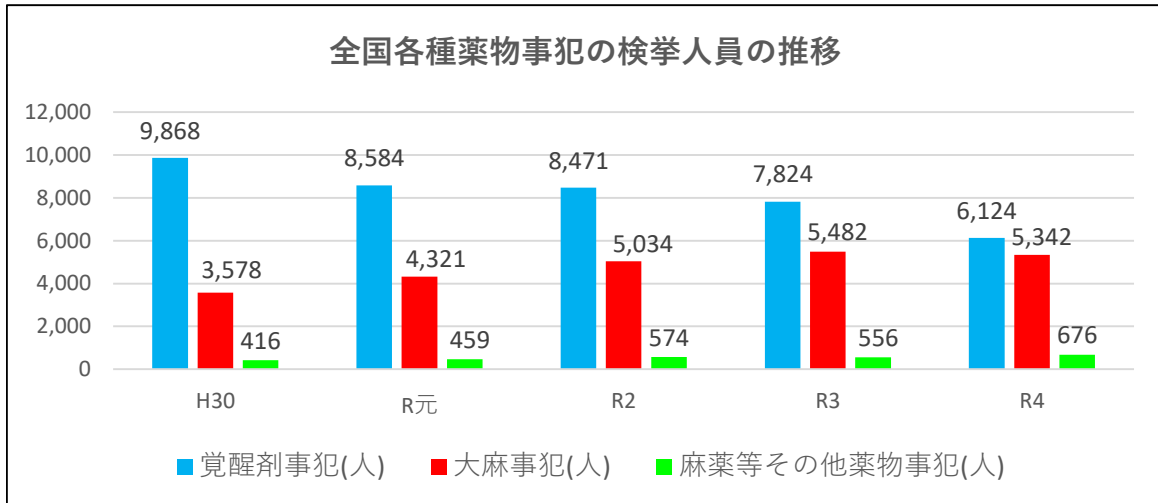


説明資料

令和4年中における薬物犯罪情勢について

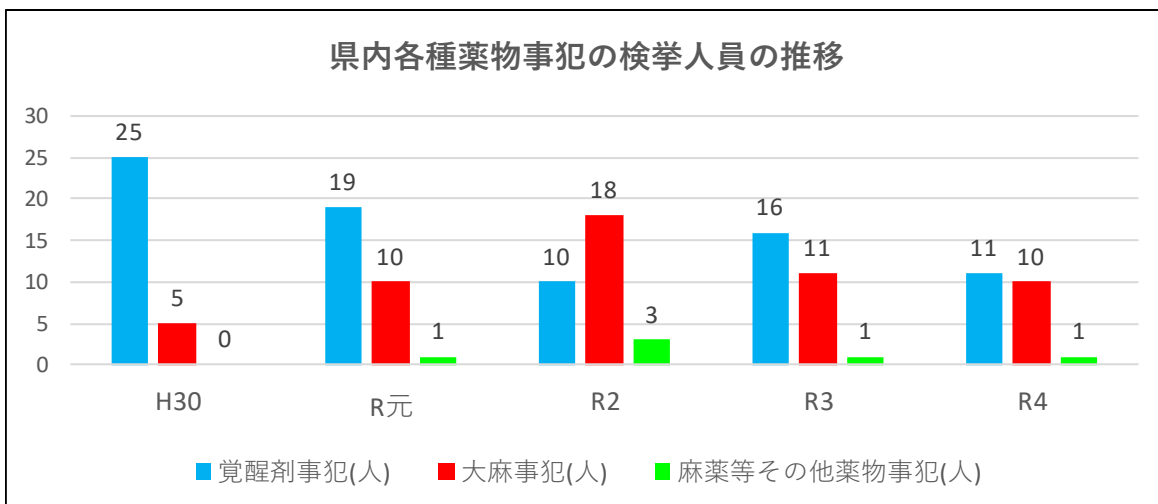
1 薬物情勢

(1) 全国



年次	H30	R元	R2	R3	R4
全薬物事犯検挙人員(人)	13,862	13,364	14,079	13,862	12,142

(2) 県内



年次	H30	R元	R2	R3	R4
全薬物事犯検挙人員(人)	30	30	31	28	22

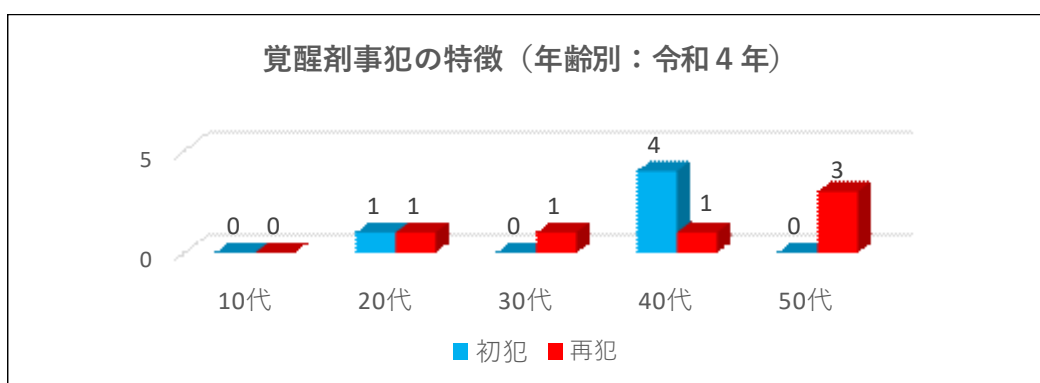
- 覚醒剤と大麻事犯の検挙人員 21人（前年比 -6人）
→全薬物事犯中 約95%（前年比 -約1%）
- 大麻事犯の検挙人員は減少するも高水準で推移

2 県内における各種薬物事犯の特徴

(1) 覚醒剤事犯

年次		H30	R元	R2	R3	R4
覚醒剤事犯	検挙人員(人)	25	19	10	16	11
	押収量(g)	22.174	64.730	7.841	179.159	7.192

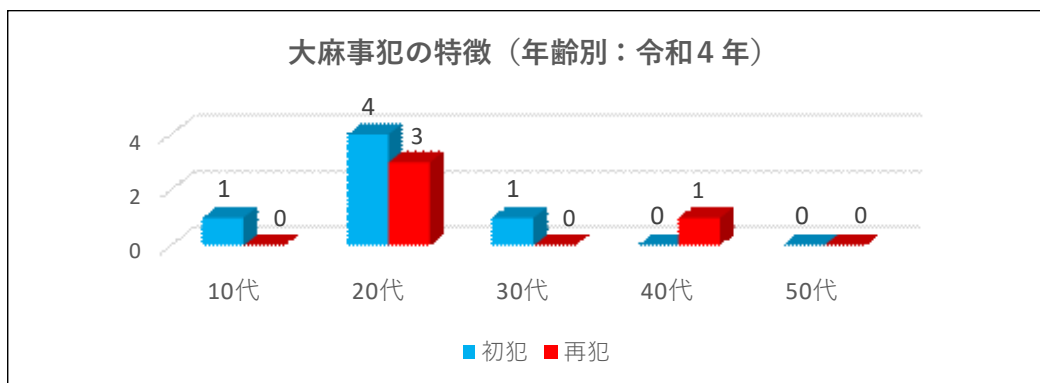
- 全薬物事犯中 覚醒剤事犯は50%（前年比 -7.1%）
- 特徴
 - ・ 40代～50代が多い（全体の約72.7%）
 - ・ 初犯者が増加（全体の約45.5%）
 - ・ 覚醒剤の押収量が減少



(2) 大麻事犯

年次		H30	R元	R2	R3	R4	
大麻事犯	検挙人員(人)	5	10	18	11	10	
	押収量	乾燥大麻(g)	10.199	73.835	349.301	389.181	43.877
		大麻濃縮物(g)	-	-	0.001	31.856	0
		大麻樹脂(g)	0	0.983	0.653	0	0
		大麻草(本)	0	0	4	40	0

- 全薬物事犯中 大麻事犯は約45.5%（前年比 +約6.2%）
- 特徴
 - ・ 20代が多い（全体の70%）、
 - ・ 10代1人を検挙
 - ・ 再犯者が増加（全体の40%）



(3) 麻薬等その他薬物事犯

年次	H30	R元	R2	R3	R4
MDMA 押収量(錠)	0	0	101	0	0
コカイン押収量(g)	0	0	2,025.761	69.76	0

【主たる押収】

- 令和3年中～コカイン大量所持の検挙（松江署 69.76g）
- 令和2年中～漂着したコカインを押収（大田署1004.5g・隠岐の島署 1011.7g）